

令和4年度 事業報告書（概要）

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

各事業の実績に関する詳細は「令和4年度事業報告書及び収支決算書」でご確認下さい。（右欄に該当ページを記載しています。）

I. 総合相談体制の充実強化

1. 相談援助機能の充実強化

（事業報告書及び収支決算書 p1～）

（1）組織による相談援助の強化（総合相談。自主事業）

（i）相談対応件数

日常生活圏域	窓口	電話	訪問	計	(前年度)
第Ⅰ圏域(居切～溝口)	1,299	3,330	788	5,417	8,995
第Ⅱ圏域(奥野谷～太田)	716	1,572	299	2,587	4,410
第Ⅲ圏域(矢田部、土合～波崎)	437	1,159	302	1,898	3,215
その他	97	341	10	448	384
計	2,549	6,402	1,399	10,350	17,004

（ii）相談内容内訳

相談内容	件数	(前年度)
1 緊急生活支援	295	333
2 生活福祉資金	2,248	7,051
3 行旅人支援	1	2
4 低額診療	82	84
5 自立相談支援	2,104	3,568
6 (新)家計改善支援	64	—
7 (新)就労準備支援	46	—
8 生活相談(他)	98	63
9 日常生活自立支援	1,474	1,382
10 成年後見	428	481
11 障害相談	1,508	1,553

相談内容	件数	(前年度)
12 こころの相談	41	78
13 発達相談	433	376
14 ひきこもり	57	75
15 高齢者	21	13
16 貸出事業	15	9
17 福祉教育	150	109
18 ボランティア相談	462	330
19 ファミリーサポートセンター	—	942
20 ういるかみず	735	468
21 苦情	2	3
22 その他	86	84
相談合計	10,350	17,004

※No.19 は令和3年度で受託終了

（2）課題発見機能の充実（自主事業）

- （i）民生委員・児童委員協議会定例会への参加 3回
- （ii）民生委員・児童委員との連携・情報共有 105回（緊急生活支援、低額診療等の対応時）

（3）他機関の相談窓口とのネットワークづくり（自主事業）

- （i）福祉分野以外の機関と連携づくり 15回

2. コミュニティソーシャルワークの充実強化

（事業報告書及び収支決算書 p6～）

（1）日常生活圏域別担当CSWの配置（自主事業）

- （i）市内3圏域に各1名のCSWを配置する体制を継続

- (2) 課題解決へのネットワークづくり
 - (i) 社協が開催するケース会議等 1 回開催
 - (ii) 他機関の開催するケース会議等への参加 4 回参加
 - (iii) 他機関の開催する連携会議等への参加 22 回参加
- (3) 地域ネットワーク勉強会の充実（自主事業） 8 回開催（4 月、8 月～10 月は中止）

3. 職員派遣事業を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化（労働者派遣事業。平成26年度自主事業開始）

- (1) 令和4年度派遣実績 （事業報告書及び収支決算書 p8～）
 - ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市社会福祉課 1 名）
 - ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市子ども福祉課 1 名）
- (2) 会議・研修 3 回実施

II. 必要とされる各領域の生活支援システムづくり

1. 精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動 （事業報告書及び収支決算書 p9～）

(1) 精神保健相談「こころの相談室」の充実（平成20年度自主事業開始）

相談経路	件数	(前年度)
窓 口	11	17
電 話	29	57
訪 問	1	4
合 計	41	78

(2) 精神障害者デイケア事業（平成16年度自主事業開始。神栖市より一部受託 平成17年度～）

- (i) 神栖地区「青空」 利用登録者 14 名
 - ・毎週水、木、金曜日の週3回開催。年間 147 回開催。延べ利用者 666 名
- (ii) 波崎地区「ほのぼの」 利用登録者 3 名
 - ・毎週火曜日の週1回開催。年間 49 回開催。延べ利用者 101 名

(3) 発達障害児等支援の充実（平成17年度自主事業開始）

- (i) 発達障害療ステップアップ研修の開催（中止）
- (ii) 会議・研修会 4 回参加

(4) ことばと発達の相談室（平成元年度自主事業開始）

年間 48 日開設。延利用者 165 名（前年度 42 日開設。延利用者 143 名）

(5) ひきこもり家族相談（令和元年度自主事業開始）

相談経路	件数	(前年度)
窓 口	13	6
電 話	28	51
訪 問	1	2
家族相談	15	16
合 計	57	75

(6) 地域生活支援センター「障害者相談支援(専門相談)」の運営 (事業報告書及び収支決算書 p12～)
(神栖市受託事業。平成19年度～)

(i) 相談経路別実績

相談経路	件数	(前年度)
窓口	196	212
電話	1,035	1,068
訪問	277	273
合計	1,508	1,553

(iii) 相談内容内訳

相談内容	件数	(前年度)
福祉サービス利用	1,267	1,305
障害・病状について	7	10
健康・医療について	9	13
不安・心配ごと	39	29
保育・教育	11	0
家族・人間関係	22	12
家計・経済	26	57
就労関係	19	17
社会参加・余暇活動	98	100
権利擁護	1	4
その他	9	6
合計	1,508	1,553

(ii) 相談者内訳

障害区分	件数	(前年度)
身体障害	705	709
知的障害	299	281
精神障害	474	534
発達障害	16	16
重複・難病	14	13
合計	1,508	1,553

※ (iv) 支援・対応内訳は事業報告書及び収支決算書 p13参照

(v) 障害支援区分認定調査 (神栖市受託事業。平成18年度～) 64 件 (前年度 68 件)

(vi) 指定特定相談支援 (計画作成) 事業所の運営 (平成26年度自主事業開始)

- ・相談対応件数 (iii と重複) 1,118 件
- ・計画作成 40 件作成 (前年度 40 件)
- ・モニタリング 58 件実施 (前年度 82 件)
- ・会議・研修会 9 回参加

(7) 各種福祉サービス

- (i) 車いす貸出事業 (昭和61年度自主事業開始) 115 件貸出 (前年度 63 件)
- (ii) 福祉車両利用料助成事業 (平成30年度自主事業開始) 57 件助成 (前年度 33 件)

2. 権利擁護関連活動の充実

(事業報告書及び収支決算書 p16～)

(1) 福祉後見サポートセンターかみす活動の充実

(平成28年度自主事業開始。神栖市より一部受託 平成29年度～)

(i) 成年後見事業実施状況

- ・相談件数(新規) 32 件 (前年度 22 件)
- ・受任活動件数 340 件 (前年度 427 件)

(ii) 事業受任状況 現在受任 4 名 (4 年度中の受任終了 2名)

(iii) ケアカンファレンス 2 回実施 (前年度 1 回)

(iv) 啓発・会議・研修関連事業 8 回参加 (前年度 3 回)

(2) 日常生活自立支援事業の受託運営 (茨城県社会福祉協議会受託事業。平成13年度～)

(i) 事業実施状況

- ・相談件数(新規) 36 件 (前年度 33 件)
- ・活動件数 1,474 件 (前年度 1,382 件。専門員及び生活支援員)

(ii) 事業利用者状況 現在契約 25 名 (4 年度中の新規契約 5名、解約 7名)

- (iii) 利用者ケアカンファレンス 18 回実施 (前年度 15 回)
- (iv) 研修関連事業 4 回参加 (前年度 2 回)

(3) 福祉後見サポートセンターかみす運営委員会 (2 回開催)

3. 生活困窮世帯への支援活動

(事業報告書及び収支決算書 p 20～)

(1) 生活福祉資金貸付事業 (茨城県社協より一部事務受託。昭和61年度～)

- (i) 生活福祉資金 (要保護不動産を含む) 4 件対応 (前年度 5 件)
- (ii) 緊急小口資金 (令和 2 年 3 月～特例貸付を含む) 107 件対応 (前年度 487 件)
- (iii) 総合支援資金 (令和 2 年 3 月～特例貸付を含む) 117 件対応 (前年度 526 件)
- (iv) 総合支援資金 延長貸付 (令和 2 年 8 月～3 年 6 月) 0 件対応 (前年度 160 件)
- (v) 総合支援資金 再貸付 (令和 3 年 2 月～3 年12月) 0 件対応 (前年度 449 件)
- (vi) 特例貸付 償還猶予申請 (令和 4 年12月～) 36 件対応

(2) 低額診療制度 (昭和61年度自主活動開始) 7 件対応 (前年度 8 件)

(3) 行旅人支援 (昭和61年度自主事業開始) 0 件対応 (前年度 1 件)

(4) 緊急生活支援事業 (平成11年度自主事業開始) 58 件対応 (前年度 61 件)

(5) 生活困窮者自立支援事業の運営 (神栖市受託事業。平成29年度～)

(i) 相談支援活動実績

形態	件数	(前年度)
自立相談支援	2,104	3,568
(新)家計改善支援	64	0
(新)就労準備支援	46	0
合計	2,214	3,568
(うち新規相談)	274	695

(ii) 事業実施状況

内容	件数	(前年度)
自立支援プラン作成累計	47	55
住居確保給付金	36	49
住居確保給付金延長等	76	158
家計改善支援事業利用	11	—
就労準備支援事業利用	8	—
その他の利用	4	—

(iii) 支援調整会議の開催 9 回開催

(iv) 他機関の開催する連携会議等 6 回参加

(v) 事業受託に関する打合せ 4 回開催

III. 市民との協働による地域生活支援のしくみづくり

1. ボランティア・目的別コミュニティづくりの応援

(事業報告書及び収支決算書 p 26～)

(1) ボランティアセンター機能の充実強化 (自主事業)

(i) 交流サロンの利用状況

居室の種類	件数	(前年度)
サロン内会議スペース	920	518
点訳室	70	71
録音室	75	77
合計	1,065	666

(ii) サロン内備品等の活用状況

備品の種類	件数	(前年度)
ロッカー	24	25
コピーカード	27	29
掲示板・資料ラック	20	34
パソコン	20	12

(iii) ボランティア活動登録者数 1,159 名 (前年度 1,149 名)

(iv) ボランティア保険加入者数 646 名 (前年度 687 名) ※掛け金の一部を助成

(v) ボランティア相談（相談内容内訳）

相談内容	件数	(前年度)
1 ボランティア活動	109	60
2 ボランティア依頼	59	37
3 ボランティア保険	52	7
4 交流サロン	0	1
5 福祉活動基金	2	1
6 善意銀行	166	151
7 災害時対応	3	17

相談内容	件数	(前年度)
8 広報啓発	33	17
9 ボラ、市民活動講座・交流	3	3
10 ういるかみす	735	468
11 ファミリーサポートセンター	—	942
12 地区・目的別サロン	29	4
13 福祉団体	6	32
相談合計	1,197	1,740

※No.11は令和3年度で受託終了

(2) 目的別コミュニティづくりの側面的支援

(i) サロンの立ち上げ支援の積極的展開（福祉活動基金助成対象事業）

- ・市内のサロン数 15（高齢者サロン 13、子育てサロン 2）
- ・サロン運営及び支援のための研修会等 1回実施

(ii) 当事者グループの側面的支援（福祉活動基金助成対象事業）

- ・介護者の会「わかば」活動支援
- ・「高次脳機能障害を考える会」活動支援
- ・「ふたばの会（鹿島特別支援学校PTA及び卒業生保護者の会）」活動支援

2. 市民活動による助け合い・災害時支援活動の推進

（事業報告書及び収支決算書 p.29～）

(1) 住民参加により福祉課題を直接解決するための基盤強化

(i) 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」の運営（自主事業）

- (ア) 会員状況 利用会員 44名（前年度 34名） 協力会員 18名（前年度 14名）
- (イ) 実施状況 年間活動実績 470件（前年度 369件）
- (ウ) 研修等 協力会員養成講座2回開催（計9名受講）、協力会員交流会開催（12月）

(ii) 各種講座の開催を通じた新たな人材の開拓（自主事業）

- ・ボランティアセンターでのボランティア体験（ボランティアの協力で5日間開催。延参加26名）
- ・ボランティア登録・保険更新説明会及び講演会（令和5年3月11日。59名参加）

(2) 災害ボランティア受け入れ体制の整備

- ・災害ボランティアセンター運営等に関する研修 4回参加
- ・静岡県静岡市清水区災害ボランティアセンター運営支援（11月11日～15日。1名派遣）
- ・災害ボランティアセンター立ち上げマニュアルの改訂

(3) 市民活動を応援するための助成（福祉活動基金助成事業、茨城県ボランティア基金助成事業）

- ・ボランティア協力校助成 9校 450,000円

(4) 神栖市社協会長顕彰の実施（平成20年度自主事業開始）

(i) 令和4年度神栖市社会福祉協議会会長表彰及び感謝

- 民生委員・児童委員（21名） 社会福祉団体・施設の役員（3名）
- 社会福祉施設の職員（20名） 社会福祉の進展に寄与（2名、2団体）
- 感謝状授与（1団体）

(ii) 福祉感謝会の開催（令和5年2月25日。92名参加）

3. 福祉教育支援活動の充実

(事業報告書及び収支決算書 p 33～)

- (1) 小中学校への福祉教育支援活動の推進 (平成5年度自主事業開始)
 - ・福祉教育出前講座 11 団体 (小学校 10 校、専門学校 1 校)
- (2) 高校生の進路アシストカレッジの開催 (平成24年度自主事業開始)
 - ・令和4年8月10日。オンライン講義による実施。6名参加。

4. その他

(事業報告書及び収支決算書 p 35～)

- (1) きずなBOXの設置協力 BOXに寄せられた食品総重量 201.0 kg
- (2) (新)もったいないを橋渡しプロジェクト
 - ・食品類の寄付受領 (善意銀行に寄せられた総重量) 1,502.0 kg
 - ・食品類の活用 (本会事業、登録団体へ払出した総重量) 1,452.3 kg
 - ・プロジェクト登録施設・団体数 (令和5年3月31日時点) 19 団体

IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化

1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築

(事業報告書及び収支決算書 p 37～)

- (1) 社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 組織・機構図 (事業報告書及び収支決算書 p 37参照)
- (2) 自己啓発援助制度 (自主事業)
 - ・有資格者数 (令和5年3月31日時点。職員総数22名中の人数)
 社会福祉士 15 名 精神保健福祉士 14 名
- (3) 外部研修への参加 10 回参加
- (4) 社会福祉法人一般検査の実施 所轄庁(神栖市)により令和5年3月9日実施
- (5) 職員衛生管理 職員健康診断 (令和4年8月実施) ほか

2. 事業を支える財政基盤の強化

(事業報告書及び収支決算書 p 39～)

- (1) 応援者を増やす (自主財源の増強) ための広報 (自主事業)
 - (i) 広報紙「かみす社協ニュース」の発行 (毎月1日新聞折込 23,800部)
 - (ii) 広報紙「ボランティアセンターマガジン」の発行 (偶数月15日新聞折込 23,800部)
(令和4年6月15日号から発行再開)
 - (ii) 神栖市社会福祉協議会ホームページの運営 (年間掲載271件、年間総アクセス144,263件)
 - (iii) 神栖市社会福祉協議会リーフレットの発行 (令和4年4月17日新聞折込 ほか)
 - (iv) 福祉サービス一覧ポスターの掲示 (市内474箇所へ配布)

(2) 会員会費制の充実

・一般会費	会費加入総額	9,222,300 円	(前年度	10,068,000 円)
・特別会費	〃	57,000 円	(前年度	70,000 円)
・法人会費	〃	3,380,000 円	(前年度	3,340,000 円)
・団体会費	〃	21,000 円	(前年度	17,000 円)

(3) 有料広告実施による広告料収入の獲得

- ・広報紙「かみす社協ニュース」(1号あたり最大8枠) 7 社
- ・本会ウェブサイト (トップページにバナー最大12枠) 7 社

※ 令和4年度寄付金		(事業報告書及び収支決算書 p 82～)
・一般寄付金収入	1,629,566 円 (前年度	1,805,142 円)
・指定寄付金収入	43,710 円 (前年度	59,337 円)
・施設整備等寄付金収入	242,000 円 (前年度	0 円)
・固定資産物品預託	0 円 (前年度	550,000 円)
合計	1,915,276 円 (前年度	2,414,479 円)

V. 法人運営

1. 理事・評議員体制

(事業報告書及び収支決算書 p 45～)

- (1) 理事会、監事会 監事会 1 回、理事会 5 回開催 (うち書面同意による決議の省略 1 回)
- (2) 評議員会 評議員会 3 回開催 (うち書面同意による決議の省略 1 回)
- (3) 評議員選任・解任委員会 2 回開催 (全て書面審議)

2. 委員会活動の充実

(事業報告書及び収支決算書 p 48～)

- (1) ボランティアセンター運営委員会 2 回開催
- (2) 福祉活動基金管理運営委員会 2 回開催 (うち書面審議 1 回)

3. 事務局職員の人事

(事業報告書及び収支決算書 p 49)

- (1) 新規採用 1 名採用決定 (正職員登用候補者、令和 5 年 4 月 1 日付)

4. その他

(事業報告書及び収支決算書 p 49～)

- (1) 共同募金運動への協力
 - (i) 令和 4 年度一般募金実績 2,012,634 円 (前年度 2,250,525 円)
 - (ii) 会議等 監査、委員会 2 回開催、茨城県共募主催会議等へ 2 回参加
- (2) 茨城県社協、神栖市の会議等への参加、協力 (p 52～)
 - (i) 茨城県市町村社協事務局長会幹事会 幹事会及び茨城県社会福祉協議会評議員会、全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会等に参加
 - (ii) 神栖市地域福祉計画策定委員会 委員会に参加
 - (iii) 神栖市地域自立支援協議会 協議会及びかみす福祉まつり参加
 - (iv) 神栖市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会 委員会に参加
 - (v) 神栖市介護認定審査会への参加 第 3、第 4 審査会に参加
 - (vi) 神栖市障害者介護給付費等認定審査会 第 2 審査会に参加
- (3) 社会福祉援助技術等現場実習の受け入れ (p 56)
 - (i) 実習生の受け入れ 社会福祉士相談援助実習 2 名、看護臨地実習 7 名
 - ・実習指導者講習の受講 職員 3 名が社会福祉士実習指導者講習を受講
- (4) 講師依頼等の対応 講師等の依頼 7 件、視察受入 1 件対応 (p 57)
- (5) 福祉関係団体の自主運営の側面支援 (p 58～)
 - (i) シニアクラブ連合会 (iii) 遺族会
 - (ii) 身体障害者福祉協議会 (iv) 母子寡婦福祉会